

委員の皆さまからの意見書（質問・意見）に対する回答

● 子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について

委員：他市町や県の状況（数値）と比べて、近江八幡はどうか、比較したい。

【回答】個別施策については目的や手法等の実施状況が異なるため、単純な比較が難しい場合もあります。次期計画の全体的な成果目標・指標については、他市町等と比較できるよう全国的な調査項目（出生数など）を設定します。

委員：重点事業名を「取り組み」と捉えるのか「成果」と捉えるのかにより達成度が変わる。実績が伴わない取り組みは、民間業者に委託しても同じである。

【回答】現計画については、達成度は取り組みの実施有無にて自己評価としており、計画書 94 ページの推進体制に基づき、子ども・子育て会議のご意見等による外部評価と位置付けております。これまでのご意見を踏まえ、次期計画については、達成度等の成果報告・指標のあり方を改めて検討いたします。

● 地域特性の分析について

委員：幼児教育無償化についての内容を精査し、近江八幡市の救貧政策、防貧政策とうまくリンクさせて欲しい。

【回答】今回のニーズ調査では、幼児教育無償化に対する影響、および子育て世帯の経済状況についての設問を新たに追加しました。本市の貧困対策等に生かせるよう、調査結果を丁寧に分析していきたいと考えます。

委員：保育士不足を脅威としているならば、家賃補助のみならず、保育士等処遇改善を市単独補助として実施してはどうか。

【回答】現在、保育所等に係る近江八幡市補助金の見直しの検討を行っているところです。いただいたご意見についても、今後、検討させていただきます。